



雲南コミュニティキャンパスプロジェクト (2ページに記事掲載)

2ページ 雲南コミュニティキャンパスプロジェクト

6ページ うんなん日和

10ページ 雲南病院だより

14ページ わが家のHOPE

18ページ 市役所からのお知らせ ほか

32ページ イベント情報 ほか



第5回UNNAN子育て応援会議 (26ページに記事掲載)

STEP 2 専門コース

医療保健福祉コース「イトコ発見プロジェクト 2016」

① 8/16-25 久野地区 ② 9/15-24 中野地区

全国から28人の大学生が参加（①13人、②15人）。  
9泊10日の合宿形式。大東町久野地区または三刀屋町中野地区で地区探索・住民交流を通し、地域にねむる「イトコ」をみつけ地域ニーズと健康課題を分析し、地域診断を実施。  
地域住民と協働しながら生活維持の秘訣と発展の可能性を探り、課題解決のアクションプランを作成。



▲地区住民の前で地区の「イトコ」を発表する様子



▲地区探索の参加者の皆さん

地域コース「地域インターンシップ」

① 8/24-9/29 NPO法人おっちらボ<sup>\*1</sup>へのインターン（※1 おっちらボ・幸雲南塾の卒業生が中心となり、若者と地域の活動を支援するNPO法人）  
② 8/24-9/10 スクナヒコナ<sup>\*2</sup>へのインターン（※2 スクナヒコナ・吉田町を中心にまちづくり活動を行う一般社団法人）



▲三日市ラボでの打ち合わせの様子



▲吉田町モニターツアーの様子の様子

3人の大学生が参加（①2人、②1人）。  
約1ヵ月間雲南に滞在し、NPOまたは会社の活動に参画。  
①幸雲南塾（大人版）の「縁結びパンツプロジェクト」の活動普及のための企画立案と実施。  
②吉田町をフィールドとした学生向けモニターツアーの企画立案を実施。

教育コース「教育インターンシップ」

10/14-12/26

1人の大学生が参加。土日を中心に雲南に滞在し、中学校および高校の学校現場の活動に参画。教育委員会主催の教育フェスタ・中高生の幸雲南塾・幸雲南塾 in さんへの現場運営を実施。



▲中高生の幸雲南塾の参加者の皆さん

コースに参加した大学生は雲南に魅力を感じ、プログラム終了後も学校現場や幸雲南塾、地域のイベント等に参加しています。また、市内の中高生や若者、地域自主組織を巻き込んだ新たな地域づくり活動の創出や、地域自主組織の地区計画策定に大学生のノウハウを活用する等、課題解決に向け新たなチャレンジを行っています。  
雲南市は雲南コミュニティキャンパスを通して大学生の学び・育ちを推進し、大学生と地域がともに取り組む地域づくりに挑戦します。

雲南コミュニティキャンパスの取り組みは雲南市チャレンジサイト (<http://www.co-unnan.jp/sp-ucc.php>) およびフェイスブックページ (<https://www.facebook.com/unnan.community.campus/>) で発信中。  
また、PR動画を雲南市公式YouTubeチャンネル (<https://www.youtube.com/user/unnanishimane>) で配信中。  
ぜひご覧ください！

市内でがんばる学生紹介

※このプログラムに参加した動機は何ですか？

→地域活動に興味があり、地域で何かしたい！と思っていたところに、本気のチャレンジができる場所「UCC」を知りおもしろそうだったからです。

※参加した感想を教えてください。

→学校では学べない貴重な体験ができました。雲南市は、多くの人が地域のために本気で、楽しく活動している熱量のある幸福なまちだと思います。インターンで幸雲南塾の活動を通し、市内出身の人や市外からこのまちに関わっているさまざまな人たちとの出会いがあり、自分が考えもしなかったことに触れたり、考えを聞いたりする中で、自分の価値観や視野が広がりました。  
雲南に入ってからさまざまな分野から地域貢献ができると感じ、地域貢献できる職に就きたいと感じています。

※UCC後輩へ一言メッセージを！

→本気で地域と向き合いたいなら絶対に参加してほしい！  
たくさん学べるし、成長できます！



くにもと しょう  
國本 翔さん  
鳥取県出身

島根大学  
生物資源科学部地域  
環境科学科1年生

UCC1期生として「地域インターンシップ」おっちらボインターンに参加。  
インターン終了後も、幸雲南塾イベントでの企画運営スタッフやその他若者チャレンジ活動へ参加する等、継続的に雲南に関わっている。

若者チャレンジ

地域課題の解決に大学生がチャレンジ！

雲南コミュニティキャンパスプロジェクト

幸運なんです。  
雲南です。



「雲南コミュニティキャンパス（通称UCC）」プロジェクトとは…

大学生による、雲南市の地域課題の解決に向けた活動を生み出し、地域の担い手となる人材を育成すること目的とする。大学機関や地域、雲南市内で活動するNPO等と連携し、フィールドワーク（地域活動・調査）やインターンシップ（実務体験）プログラムを実施。



H28年度  
取り組み紹介

6月に雲南コミュニティキャンパスを開校し、57人の大学生が参加しました。県内の島根大学・島根県立大学からの参加はもちろん、県外では東京大学・早稲田大学・慶應義塾大学・山口県立大学等、15大学・専門学校から参加しています。

STEP 1

入門コース

「UCCスタートアップ合宿」 6/18-19 主会場：人間交流センター

全国より30人の大学生が参加。1泊2日合宿形式。  
体験型フィールド学習・ワークショップを通し、今後雲南に関わり続けチャレンジしていく動機づけと計画づくりを実施しました。



STEP 2

専門コース 8月～12月

「医療保健福祉」、「地域」、「教育」の3つのテーマでフィールドワークおよびインターンシップを実施。学生たちが中長期雲南に滞在しながらさまざまな活動を行いました。3ページで詳しく紹介します。

STEP 3

成果報告会

UCC AWARD 2016 12/10 会場：雲南市役所

専門コースで活動した学生6組10人が自身の活動と、そこから得た学びと成長について発表しました。また、ゲストプレゼンテーションとして、東京大学大学院生と雲南市内の高校生からの発表も行いました。  
市内の皆さんにも多く参加いただき、お互いに学び合う機会になりました。

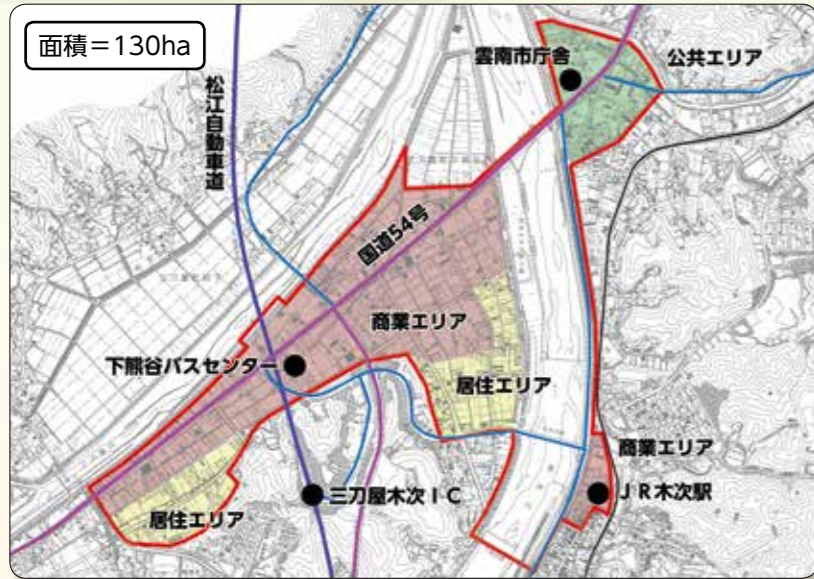


# にぎわいあふれる中心市街地をめざして!

☆☆ 雲南市中心市街地活性化基本計画は、平成28年11月29日付けで内閣総理大臣認定を受けました ☆☆☆

シリーズ第4回の本号では、中心市街地活性化基本計画の基本方針に基づく目標についてお伝えします。

## 中心市街地の位置と範囲



## 中心市街地の活性化に向けた目標

- ① **魅力的な商業集積とイベントによるにぎわいの創出** を実現するために、「購買力流出の抑制」を目標に掲げ、経済活力向上のための事業などを展開し、中心市街地内へ新規店舗の出店を促進します。近年の出店状況や新たな取り組みなどを勘案し、具体的には事業期間内に15店舗の新規出店を達成することを目標として掲げています。
- ② **暮らしやすくなる地域づくりによるまちなか居住の推進** を実現するために、「定住人口の増加」を目標に掲げ、居住環境向上のための事業などを展開し、中心市街地の人口増加を促進します。雲南市全体の人口は減少傾向にありますが、過去5年間の中心市街地人口は微増の傾向です。これを踏まえ、主に若者や子育て世代を対象とした定住促進に取り組み、具体的には事業期間内に中心市街地人口を43人増加させることを目標として掲げています。
- ③ **魅力的な交流拠点と環境整備による交流の促進** を実現するために、「交流人口の増加」を目標に掲げ、市街地整備のための事業などを展開し、今後も中心市街地のみならず継続的に実施する「まめなカー市」の年間入込客数の増加を促進します。具体的には、開催時期、規模、企画などを工夫することにより、中心市街地内で実施する「まめなカー市」の年間入込客数10,000人を目標として掲げています。

それぞれの目標を達成することで、市内の経済循環を活発化させ、更には購買活動の市外流出を堰き止め、にぎわいと活力あふれる市街地へと再生します。魅力ある商業地や環境の整備を行うことで定住・交流人口の増加を促し、相乗効果により中心市街地の活性化を図ります。

～次号では、中心市街地活性化基本計画に掲げる各種事業についてお伝えします。～

ご意見、ご質問などは、建設部都市計画課 (☎ 0854-40-1064) までお寄せください。

# 生き抜く力を育む子どもチャレンジ!!

幼児期から高校までの発達段階に応じた雲南市独自のキャリア形成プログラム『夢』発見プログラム) をもとに、学校・家庭・地域・NPO・行政が連携・協働して、質の高い教育に挑戦しています。今月号では、休日を活用した雲南市独自の教育プログラムを紹介します。



毎月1回土曜日に、小学生を対象に市役所で『どようび★えいご』を開催しています。国際交流員や大学生、高校生、中学生も一緒になって、ゲームや工作を通し、英語でコミュニケーションを楽しんでいます。1月14日(土)に開催した高校生企画の『雪がっせん』では、高校生が考えた雪合戦ルールで、体を動かし、楽しみながら英語を学びました。



## 計画期間

平成28年12月から平成34年3月まで(5年4ヵ月)

## 中心市街地活性化の基本方針

- ① **魅力的な商業集積とイベントによるにぎわいの創出** .....【商業振興】
- ② **暮らしやすくなる地域づくりによるまちなか居住の推進** .....【定住促進】
- ③ **魅力的な交流拠点と環境整備による交流の促進** .....【交流促進】

## 中高生の! 幸雲南塾 2016

将来の選択肢を広げるために必要な力(学力、課題解決能力、想像力)を育みながら、「自立した社会性ある大人」への成長をめざし、主に日曜日に市役所で『中高生の幸雲南塾』を開催しています。

### Information

**とき** 2月5日(日) 10:30~17:00 **ところ** 雲南市役所本庁舎  
2月12日、19日、26日(日) 13:00~16:00

**対象** 中高生



※skypeを活用した英会話も実施

※申し込みフォームはこちらから→



大学生スタッフが、一緒に宿題をしたり、勉強のやり方など相談にのってくれたり・新しい出会いや交流ができますよ♪  
初めての方も大歓迎!途中参加もOK!

これまでの様子はチャレンジサイトでご覧いただけます!  
<http://www.co-unnan.jp/sp-counnanjyuku.php>

【問】社会教育課キャリア教育推進室 ☎0854-40-1073

## うんなん若チャレproject 2017 若者カイギ

**とき** 2月26日(日) 13:00~17:00 **ところ** 雲南市役所本庁舎

**対象** 中高生

KICK OFF!

みんなのアイデアで桜まつりを盛り上げよう!!

- ・他校の**トモダチ**ができる!!
- ・地域にかかわる**キッカケ**に!!
- ・自分の思いを**カタチ**にできる!!



中高生で桜まつりをオモシロくするアイデアを考えて実行してみよう!



当日ボランティアも募集中

全国の高校生が集まる『マイプロジェクトアワード2016』にも参加できるチャンス

**東京研修** 3月25日(土)~27日(月) **参加条件** 市内の中学1年生~高校2年生・うんなん若チャレプロジェクト「桜まつり」に参加できること

詳しくは、社会教育課キャリア教育推進室 ☎0854-40-1073まで

若者カイギとは-----  
高校生・大学生・社会人が「地域プロデュース(地域づくり)」をテーマに、フラットに話し合い、刺激し合い、成長し合う場づくりをめざしています。

マイプロジェクトアワードとは-----  
地域やコミュニティなど身の回りの課題に対して自ら考え行動した高校生が、自分のプロジェクトを発表したり、フィードバックをもらったり、同じ思いを持つ全国の同世代と出会う「学びの祭典」です。(主催:マイプロジェクト実行委員会)

12/18



## 島根大学「中山間地域フィールド演習」最終成果報告会

島根大学が授業科目として取り組んだ「中山間地域フィールド演習」最終成果報告会が大東地域交流センターで開催され、大学や学生、地域の方など約40人が参加しました。

5年目を迎えた今年度の「中山間地域フィールド演習」では、5月から12月までの8ヵ月間、13人の学生たちが2、3人のグループに分かれ、市内5つの地域・団体に受け入れていただき、それぞれ地域の課題に触れ、その解決について学ぶことを目的に行われました。

この最終報告会の第1部では、学生がそれぞれの活動の中で学んだことについて発表し、第2部ではチームごとにブースを設け、今後の雲南市の地域づくりなどについて意見交換が行われました。



▲最終成果報告会の様子

12/18



## 雲南市スポーツ少年団 創設10周年記念事業 団員交流活動

雲南市スポーツ少年団創設10周年記念事業として団員交流活動が三刀屋文化体育館アスパルで開催され、団員約300人、指導者・関係者約100人が参加しました。

これは、雲南市スポーツ少年団（本部長 亀山幹生さん）が創設10周年を迎えることを記念し、地域におけるスポーツ少年団活動の活性化を図る機会とし、ま

た同世代の子どもたちが集い、交流活動を通してお互いの友情を深めることを目的として開催されました。

団員交流活動では、バンブーブブリッジ、生え続けるしっぽゲットだが〜ん、綱引き、フリースロー、スポーツかるたなどが行われ、スポーツを通して団員間の交流を図りました。



▲参加者全員での記念写真

12/6



## ブックコート講習会

まちの話題を  
紹介するよ



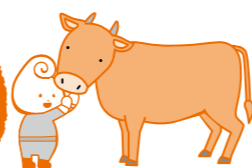
▲講習会の様子

ブックコート講習会が市立図書館の主催により掛合交流センターで開催され、掛合・吉田地域の図書に関わる13人が参加し、市立図書館の職員3人が指導にあたりました。

ブックコートフィルムは、大切な本を傷や日焼けから守るため多くの図書館や学校の本に貼られています。

参加者は、それぞれ持ち寄った大切な本をハサミや定規を上手に使い、きれいに仕上げられました。

12/6



## 島根県肉牛枝肉共進会で 最優秀素牛生産者賞受賞!!

第2回島根県肉牛枝肉共進会が島根県農業協同組合の主催により株式会社 島根県大田食肉公社（大田市）で開催され、島根県内で肥育された去勢牛31頭、雌牛4頭が出品されました。

結果は次のとおりです。

最優秀素牛生産者賞  
錦織邦男さん（吉田町）



▲最優秀素牛生産者賞を受賞された錦織さん

12/16



## 雲南市ブランド米振興大会

平成28年度雲南市ブランド米振興大会が雲南市水田農業担い手協議会の主催により三刀屋交流センターで開催され、生産者や関係者ら約70人が参加しました。

今大会では、雲南市プレミアムつや姫「たたら焰米」の生産において優秀な成績を収め、雲南市ブランド米生産の向上発展普及に寄与したとして、平成28年度優良生産者（たたら焰米生産者グランプリ）に、田中政明さん（大東町）と農事組合法人あなみ（掛合町）の2組が選ばれました。

また、田中政明さんはその年の生産者の中で、最も優れたタンパク値、品質の「たたら焰米」を出荷されたとして雲南市長杯を、農事組合法人あなみは、その

年の生産者の中で優れた品質、また出荷量などを含め「たたら焰米」振興に最も貢献されたとしてJ Aしまね雲南地区本部長杯を受賞されました。



▲優良生産者表彰を受賞された田中さん（写真左から2人目）と農事組合法人あなみ（写真中央）

1/8



# 新春を飾る消防出初式

雲南市消防出初式を三刀屋文化体育館アスパルで開催し、多数の来賓や妹尾憲壽団長以下1,236人の消防団員が参加しました。

式典では、速水市長が「市としても雲南市民の皆様の生命・財産を守る消防団活動が円滑に行えるようしっかり対策を構築し推進してまいりたい」と式辞を述べ、消防庁長官表彰などの表彰が行われました。

最後に妹尾団長が「近年、全国各地で発生した災害からも、災害時における消防団の果たす役割の重要性

が再確認されているところである。今後も、地域の皆様の安全・安心を支える消防団員として、誇りをもって真摯に消防団活動に取り組まれることを期待する。我々団員、今年も住民の皆様の激励、各事業所の協力もいただき、『安全で安心なまちづくり』、『無火災のまちづくり』を目標に心を一つにし、汗を流していきたい」と訓示を述べられました。

式典後には、三刀屋川河川敷で「放水はじめ」の合図にあわせ、一斉放水を行いました。



▲訓示をする妹尾団長



▲一斉放水の様子

また、昨年、出雲市で開催された第60回島根県消防操法大会には、大東方面隊、加茂方面隊、三刀屋方面隊が参加され、加茂方面隊が自動車ポンプの部で第5位に入賞、大東、三刀屋方面隊も普段の練習の成果を発揮され、立派な操法を披露されました。こうした経験は、今後の消防団活動に必ずや大いなる糧となり、また出場された団員の皆様にとっても貴重な体験になることと確信します。

また、1月12日(木)に、雲南市と愛知県豊明市との間で、災害時等相互応援協定を締結しました。これが実現したのは、ホシザキ株式会社代表取締役会長兼社長 坂本精志様、ホシザキ労働組合にお世話いただいたことによるものです。

危機管理は最大の行政課題であり、今後も自助努力としての市民の皆様



祝辞を述べる速水市長



「万に備え、相互応援協定」  
防災意識の高揚と  
消防団活動で災害に備え

1月8日(日)、新春を飾る雲南市消防出初式が、妹尾憲壽消防団長指揮下全消防団員が参加され、盛大に催されました。団員の皆様には、普段、生業の傍ら消防業務に係わっていただいております。衷心より敬意を表し感謝いたします。

12/24



# 主要地方道安来木次線 真金工区道路改良工事起工式

島根県が施工する主要地方道安来木次線真金工区道路改良工事の起工式および工事安全祈願祭が主要地方道安来木次線(真金工区)県道改良推進委員会(委員長 板持勉さん)の主催により行われました。真金工区(延長940m)は急峻な山林とJR木次線

に挟まれた未改良の区間です。歩道がないため朝夕の通勤通学時間帯は、通学生徒のすぐ横を多くの車が通り抜けるなど安全性の確保に課題がありました。このたび工事に着手され、平成30年代後半の完成をめざして、順調な事業進捗と地域の発展が期待されます。



▲工事安全祈願祭 鍬入れの儀



▲あいさつをされる板持さん

1/1



# 第41回掛合町元旦マラソン

毎年恒例の掛合町元旦マラソンが雲南市体育協会掛合支部(支部長 渡辺重光さん)の主催により行われました。

今年で第41回目を迎え、掛合体育館前をスタートしてゴールの狭長神社(掛合町掛合)までの3kmと1kmのコースを選択して走るお馴染みのマラソンです。

今年は開催前から天候の心配もなく、当日も絶好のコンディションで行うことができました。

子どもから年配の方まで約100人の参加があり、ゴールの神社では参加者そろって参拝し、新年にあたり祈願を行いました。



▲掛合体育館前をスタートする参加者たち



▲狭長神社に参拝する参加者たち



助産師は3階西病棟に勤務しています。家族みんなが安心して、また安全にお産ができるよう、そしてその後の育児がスムーズにできるようにサポートするのが私たちの仕事です。自律して助産ケアを提供できるアドバンス助産師(助産実践能力習熟段階レベルⅢに認証された助産師)の資格を習得し、また助産師だけでなく3階西病棟や手術室



のスタッフの中には、NICU(新生児蘇生法「専門」コース)修了認定者もあり、スタッフみんなで日々の看護の質の向上に努めています。アドバンス助産師の資格を得た4人で大東町の育児相談(月1回、助産外来「こまち」)を行っています。

## 助産師の活動紹介



雲南市における唯一の分娩施設として私たちは頑張っています

# 雲南病院だより

## ノロウイルス感染を防ぐために ～予防と汚物の取り扱い～

現在流行しているノロウイルス感染症(感染性胃腸炎)について、感染予防の知識を紹介します。日ごろから感染予防に努め、元気に過ごしましょう。

**ノロウイルス感染症とは?**  
急性胃腸炎を引き起こす、感染力が非常に強いノロウイルスによる感染症です。  
ウイルスが口から入ると感染します。(経口感染)

### どんな症状?

12〜48時間の潜伏期間を経て突然の「腹痛・下痢・吐き気・嘔吐」で発症します。  
発熱は軽度です。  
症状は発症後、通常1〜2日程度で治まります。

### かかってしまった時の対処法

有効な抗ウイルス薬がないため対症療法が行われます。  
「脱水症状」になりやすいので、少しずつ水分補給を行ってください。下痢症状がひどくても下痢止めは使えません。

### 二次感染に注意!

症状が治っても長くて4週間程度は便からウイルスが排出されています。  
この間も他の人へ感染させてしまう可能性があります。

### 症状のない「不顕性感染」に注意!

感染しても症状が出ないまま便中に

ウイルスを排出することがあります。不顕性感染  
身近な人に症状がある場合、自身も感染している可能性があるため、無自覚のまま感染源となる場合があります。

### 予防法

- 最も有効な方法です。
- 調理の前、食事の前、トイレの後などは必ず流水と石けんで、手首や指と指の間など、汚れを見落としがちな部分を重点的に洗いましょう。
- 二枚貝の加熱  
ノロウイルスを保有している可能性のある牡蠣やあさりなどの「二枚貝の加熱」も重要です。
- 加熱の目安は、中心部が85〜90度以上で90秒以上。中まで十分に火を通してから食べましょう。



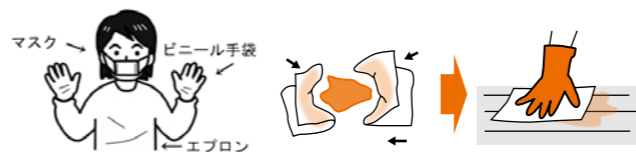
### 家庭でできるノロウイルス消毒方法

- 加熱による消毒  
85℃〜90℃で90秒以上の加熱
- 消毒薬による消毒  
塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)  
0.02〜0.1%濃度

### 適切な汚物(嘔吐物・便)の処理方法

※嘔吐物は広範囲に飛び散っています。吐物の中心から2m程度は消毒が必要です。

- ①窓を開け換気をし、嘔吐物に人が近づかないようにします。処理をする人は使い捨て手袋とマスク、エプロンを着用します。(使い捨てエプロンがない場合は、処理後に更衣をしましょう。)
- ②嘔吐物が乾く前に速やかにペーパータオル等で包み込むように拭き取り、ビニール袋に入れます。
- ③嘔吐物の付着していた場所を0.1%塩素系漂白剤を染み込ませたペーパータオル等で浸すように、外側から内側に向かって静かに拭き取ります。
- ④処理の際に出たごみをビニール袋に入れ廃棄します。
- ⑤最後に流水と石けんで丁寧に手を洗います。



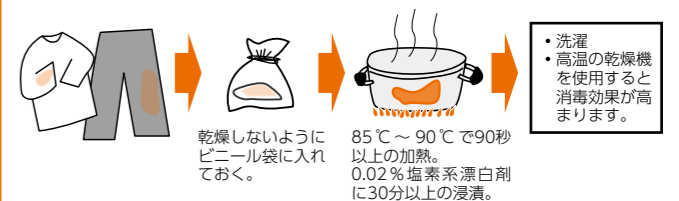
### 塩素系漂白剤での消毒薬の作り方

※家庭用塩素系漂白剤:ハイター、キッチンハイター、キッチンブリーチなど

できあがりの濃度	希釈液の作り方 (ペットボトルのキャップ1杯は約5mlです)	
便・嘔吐物などの消毒用 約0.1%	水道水490ml + 家庭用塩素系漂白剤10ml (ペットボトルのキャップ2杯)	全体で500ml 水 + 2杯
衣類の消毒用 約0.02%	水道水1990ml + 家庭用塩素系漂白剤10ml (ペットボトルのキャップ2杯)	全体で2L 水 + 2杯

### 嘔吐物や糞便が付着した衣類・シーツ・タオルなど

嘔吐物や便が付着していれば、バケツやたらい等で下洗いした後、消毒し洗濯します。



## 助産外来「こまち」紹介

「こまち」(雲南市)のま(町)の助産師が「こま(村)の病院でこころまち(心待ち)にま(ま)って(待って)います」という意味で、妊娠・出産・育児を通して、私たち助産師を身近な存在に感じていただきたいという思いを込めて、平成26年4月2日にオープンしました。受診者のアンケートでは「不安や困ったことが解消した」「助産師を身近に感じた」などの感想があり、全員から満足したという回答をいただきました。私たちの思いが伝わっているように感じています。

### ケア内容

- 妊婦健診  
当院で妊婦健康診査を受けている妊娠20週と32週の妊婦さんの健診(子宮底・腹囲測定、体重・血圧測定、胎児心拍数の確認など)を行います。
- 育児相談・乳房マッサージ  
出産後の育児に関する相談、おっぱいマッサージを行います。当院以外でお産された方でも予約が可能です。

### 育児相談

1500円/回  
※雲南市民の方、雲南市立病院にてお産された方については初回無料

### 乳房マッサージ

3500円/回

### 実績

平成26年度	72人
平成27年度	98人
平成28年度	100人

(平成28年12月28日現在)



▲助産師外来の様子

アドバンス助産師以外にも2年目の助産師2人が在籍しており、助産師6人で、正常な分娩の介助・新生児健康診査・産褥婦の健康診査・乳房の管理とそれに伴う保健指導などを行っています。また、妊娠前期・後期の妊婦さんやそのご家族を対象とした院内母親学級(月2回)、看護協会主催の両親学級(1、4、7、10月第4土曜日午後)なども行っています。出前講座も行っていきますので、関心のある方は相談ください。



予約・問い合わせ先  
雲南市立病院 3階西病棟  
☎0854-43-2396  
(予約受付時間  
平日13時から16時まで)

# 看護研究発表

〜日ごろの看護をより良くするために〜

12月3日(土)、平成28年度看護研究発表会」を開催しました。この看護研究は、「今、提供している看護が患者さんにとって満足していただける看護なのか?」という考えから、看護の質の向上と患者さんの Quality of Life (生活の質) の向上を目的に毎年取り組んでいます。

各病棟の代表者が日ごろの看護現場から問題や課題を見つけ、約1年間をかけて研究を行います。

研究指導者として、今年度より新たに島根県立大学看護学部の長島玲子准教授、大森眞澄准教授を迎え、専門的かつ広い知識をもって熱心に指導をいただいています。

今年度は、4部署が研究発表を行いました。

看護研究発表の当日は、他部署からの参加もあり有意義な発表会となりました。

今後も看護研究を継続し、研究の成果や課題を積極的に日ごろの看護現場に生かしていきます。

### 研究内容

- 3階西病棟：「産科混合病棟の夜間帯における看護師の不安」
- 4階西病棟：「地域包括ケア病棟における後期高齢者に対する看護師の退院支援」
- 4階南病棟：「K介護療養施設で最期を看取る意志決定した利用者の家族の思い」
- 保健推進課：「特定保健指導の初回面接での生活習慣改善に取り組む気持ちの変化に影響する要因」



▲発表会の様子

# クリスマスコンサート

12月13日(火)、毎年恒例の院内クリスマスコンサートを開催しました。

このコンサートは、主に入院中の患者さんとそのご家族に少しでもクリスマス気分を味わっていただきたいという職員の思いから毎年開催しています。

コンサート会場のクリスマスツリーや照明などの飾りは、病院ボランティアの方に設置してもらい、華やかな会場となりました。職員有志で結成する「サウスクラウドアンサンブル」の息のあった演奏と合唱で会場は盛り上がりました。

皆さんの馴染みのある曲では、会場の方も演奏に合わせて一緒に歌ったり、手を振ったりして楽しくクリスマス気分を感じるひとときとなりました。

また、職員のお子さんもサンタとなり元気いっぱい歌ってくれ、和やかな雰囲気となりました。今年もサンタとトナカイが登場し、参加者にプレゼントが配られ、患者さんも職員も共に楽しいひとときを過ごすことができました。



▲サウスクラウドアンサンブル



# 第3回糖尿病学舎

12月8日(木)、平成28年度第3回糖尿病学舎を大会議室で開催しました。

最初に服部修三医師から糖尿病の合併症について、神経障害、網膜症(眼の病気)、腎症の3大合併症の他にも、動脈硬化による病変、歯周病や認知症、足の異常などについて幅広く説明をしました。

検査技師からは、外来受診時に渡される検査結果表を見ながら糖尿病の検査項目はどれか、どのような意味があるのかを説明しました。保健師からは、年末年始での食事や運動、感染症の予防などについて気をつけることを説明しました。

また、希望者には血糖測定を行いました。糖尿病でない方も参加され、多くの方が自分の血糖値を知る機会となり、大変関心を持っていただきました。

次回は3月9日(木)に開催します。どなたでも参加できますので、ぜひ参加ください。



▲服部修三医師の講義の様子



▲臨床検査技師の講義の様子

# 第2回市民健康講座 家族を守り隊!

〜ここで学んであなたもおうちナース! になろう〜

12月14日(水)、今年度第2回目となる市民健康講座を開催しました。この日は「大腸がんのいろいろなかことがわかる!」をテーマから治療まで」をテーマに、3人の専門スタッフが説明をしました。さらに、大腸がん治療経験のある市民の方を講師に、体験談を語っていただきました。

象谷ひとみ外科医師からは、「大腸がんってどんな病気?」と題し、大腸がんの基礎的な知識や、どうやって病気を発見するかなどを説明しました。「大腸がんの治療について」と題した講義では、内視鏡的治療・外科的治療・化学療法・放射線治療・緩和医療などを紹介しました。

内科外来看護師からは、「大腸内視鏡検査ってどんな検査?」と題し、大腸がん検診(便潜血検査)で精密検査を受けましょうと言われたときに、どのような検査を受けるのか一連の流れを説明しました。また、大腸内視鏡を展示し、参加者に直接手にとって見ていただきました。



▲受講の様子

今年度第3回目は3月中旬に開催予定です。どなたでも参加できますので、ぜひ参加ください。

## 平成28年度 島根県がんピアサポーター相談会 がん治療を経験した仲間と話をしてみませんか?

- 日時 2月14日(火) 9:30~11:30
- 会場 雲南市立病院 1階 麻酔科外来
- 対象 がん患者さん・ご家族など  
相談は無料です

- 問い合わせ・申し込み先
- 雲南市立病院 地域連携室  
電話 (0854)43-2446
- 島根大学医学部附属病院  
がん患者・家族サポートセンター  
電話 (0853)20-2545



石川正和さん・薫さんのお子さん

ひより  
**日和ちゃん** (大東町飯田)  
平成28年2月29日生まれ  
1歳のお誕生日おめでとう  
ひよちゃんは、みんなの宝物だよ  
元気に大きくなってね♡



佐藤充さん・愛里さんのお子さん

なな  
**楠菜ちゃん** (三刀屋町下熊谷)  
平成28年2月25日生まれ  
ななちゃん1歳のお誕生日おめでとう  
いつも最高の笑顔に癒されているよ  
すくすくと育ててね☆



松本暁さん・直子さんのお子さん

たき  
**多輝ちゃん** (木次町里方)  
平成28年2月23日生まれ  
多輝がいて、みんなが笑顔になってます  
産まれてきてくれてありがとう♡お姉ちゃん  
お兄ちゃんと元気で大きくなろうね♡



土屋大輔さん・朋子さんのお子さん

りおちゃん (木次町新市)  
平成28年2月4日生まれ  
りっちゃん誕生日おめでとう☆  
たくさんお喋りしてたくさんイキ  
ずして遅く育ててね♡



岩田開也さん・真理子さんのお子さん

ゆずき  
**柚希ちゃん** (加茂町宇治)  
平成28年2月2日生まれ  
1歳おめでとう♡ ゆずの笑顔は  
みんなを幸せにしてくれるよ☆  
すくすく元気に育ててね♡



子育てポータルサイト  
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。  
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記のQRコードから



## スマートフォン・タブレットで、いつでもどこでも簡単に！ 雲南市公式アプリをご存知ですか？

雲南市では、スマートフォン・タブレット用公式アプリの提供を行っています。  
雲南市からの新着情報やイベント情報、子育て情報などを使いやすいアプリからご覧いただけます。  
iOS、Android対応、無料でご利用いただけます。  
右のQRコードからダウンロードできます。  
ぜひご利用ください。



雲南市公式アプリ  
QRコード



iOSまたはAndroidを選択してダウンロード



今回は木次町の方々の送りあう手紙です。

日本一短い

## 感謝の手紙 vol.67

雲南市青少年健全育成協議会  
(教育委員会社会教育課)  
☎0854-40-1073

**お母さんへ**  
いつもありがとう。これからもめいわくかけ  
てしようし、色々大変だけど、よろしくね。

**娘へ**  
目線の高さが近づくたびに成長を感じ、うれ  
しく思います。あなたのがんばっている姿、大  
好きです。応援に行きましょう！

**母へ**  
私がイライラした時、冷たく接しても優しく  
してくれてありがとう。いつも感謝しています。

**娘へ**  
あなたの笑顔が大好きです。いつも笑顔でい  
られるようにお母さんは応援していますよ。

**友だちへ**  
いつもケンカをしてくるけど、私の言うことを  
聞いてくれてありがとう。これからもよろしく  
ね。大好きだよ！

**友だちへ**  
ほんと、ケンカばかりだけどバカやったり  
して、まあ楽しいよ(笑) これからもよろしく。  
だいすきだよ！

**お父さんへ**  
いつも朝早くから夜遅くまで仕事してくれ  
てありがとう。ぼくも部活を頑張るからお父さ  
んも仕事を頑張ってくださいね。

**息子へ**  
毎日、元気に過ごしてくれてありがとう。勉  
強や部活を頑張る姿が家族みんなを勇気づけて  
くれます。感謝！

**家族へ**  
毎日、怒らせてごめんね。分かっているんだ  
けどね。もうちょっとワガママに付き合っ  
て。大好きだよ！

**娘へ**  
いつまでもあなたのワガママに付き合っ  
た。怒るのが私たちの愛情だと、きつとあなたも  
知っているよね？

### 3月で満1歳(平成28年3月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで2月6日(月)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先  
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1  
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先  
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp  
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると枠にきれいにおさまらないことがありますのでご注意ください。  
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。  
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。



若者による地域課題解決をすすめる『若者チャレンジ』を紹介する

# うんなんの若チャレ▶▶▶▶▶

三新塔あきば協議会 **たなか まなぶ** 田中 学さん

雲南市の魅力を伝えたい！

～まずは来てみて！住んでみて！～



○雲南市に来たきっかけを教えてください。

昨年3月に雲南に移住しましたが、それまでは、横浜に住んでいました。東京でアパレル事業やインターネット事業の会社を10年以上経営していました。東京では、新しいものを作って作っての毎日でした。しかし、もう新しいことは東京ではできない、地方の方が可能性があるのでは、と思うようになっていました。そんな中、知人から「島根は熱いよ！」「面白いよ！」という話を聞き、実際に雲南市に来てみました。そのときたまたまスパイスセミナーをやっていて、そこで地域住民と行政職員が一緒になってまちづくりをしている様子を目の当たりにしました。全国各地の住民組織や行政をいろいろ見てきましたが、雲南市のような地域は今までありませんでした。「理想の形がここにある！」と思い、またこれまでの自分の経験も活かせると思い、1ターンすることを決めました。

○実際に住んでみてどうですか？

普段是三新塔交流センターで三新塔地区の地域づくりを行っています。また、自分の得意分野を生かし、雲南市全体の特産品づくりや情報発信、持続可能な体制・仕組みづくり等も行っています。例えば、各地域自主組織にU1ターンで入ってきている地域づくり応援隊員等の情報交換の場づくりなどです。このような活動をする中で感じているのは、地方は東京よりもスピード感がある、ということです。特に、雲南市は何かやりたいと思えば、声を上げると、周囲の人が協力し、人やモノを繋いでくれ、すぐ形になっていく。そういった土台やコミュニケーションがあると思います。これは素晴らしいことであり、「チャレンジにやさしいまち」であることを全国に広げたいと思っています。

○子育ても奮闘中ですね？

現在、3歳と1歳の子どもがいます。雲南市の魅力は、自然の中で子育てできることだと思います。これは、自分にとっても、子どもにとってもよいことだと思います。特に、今住んでいるところはすぐ土があり、その感覚に触れることができます。私が小さい頃は、横浜でも田

んぼでザリガニを取ったりもしていました。しかし、雲南市に移住して、たまに横浜に帰ると、身近に土がなかったことに気づきました。横浜の友人からは、雲南市の子育て環境についてうらやまがられています。もちろん、医療体制等、都市部の方が充実している点ではありますが、自然はお金では買えないので、こちらのほうが大事だと自分は思います。

○今後の展望は？

これからは島根がトレンドになる。地方でこそできること、可能性がたくさんある、ということをお島根の人に伝えていきたいです。地方の若者は今までは東京に出る一方でしたが、現在では、IT技術の進展やインフラ整備により、地方に居ながらにして情報を拾え、コストも安いという環境ができています。都市部よりも地方のほうが有利になるという仕組みづくりや情報発信をしていきたいと思っています。まずは一つモデルとなる事例を作る。一つ盛り上げれば次々に進むと考えています。1人が動くとものごとはどんどん動いていきます。その「かき回し役」になりたいと思います。

○これから移住・チャレンジを考えている若者へ

とりあえず雲南市に来てみてください。来てくれたら地方の良さ、面白さがわかります。遊びに来るのも一つだと思います。特に雲南市に住むといことりができます。自然、温泉等がたくさんあることはもちろんですが、少し行けば都市もあります。また、道端で小学生があいさつしてくれることや、運転中に横断歩道で道をゆすると、かがんでお礼を言うってくれることにも驚きました。こういったことが自然発生的に行われているところがすごいと思います。

地方移住への思いを持っていても、先が見えないとなかなか決断できないかもしれませんが、考えるよりも行動するほうが早いです。雲南市にはU1ターンのチャレンジャーを受け入れる土壌があります。まずは、一度雲南市を体験して、一緒にチャレンジしてもらえればと思います！

## 8020よい歯のコンクール 優良賞おめでとうございます！

平成元年から始まった8020（はちまる・にいまる）運動は、30年近く続いている国民健康づくり運動です。「80歳になっても20本以上の歯を保とう」という運動で、「生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わえるように」との願いが込められています。

平成28年度の“8020よい歯のコンクール”では県内で142人の応募があり、本市では8人の方が優良賞を受賞されました。

◎優良賞受賞者 (年齢は受賞時のもの)

氏名	年齢	残っている歯数	住所
池内 益子さん	89歳	25本	木次町
大坂富士夫さん	82歳	28本	大東町
禿 晴雄さん	87歳	21本	大東町
川島 行恵さん	86歳	27本	大東町
小池 勝美さん	80歳	29本	木次町
多久和二郎さん	85歳	28本	大東町
田中 康富さん	81歳	29本	大東町
安原美智子さん	89歳	22本	大東町

受賞者の方々へ食事や日常生活について伺いました。

- ・若い者と同じものが食べられます。
- ・お肉や魚の骨もバリバリと噛んでいます。硬いものが好きです。
- ・定期点検に行っています。
- ・1日2回以上の歯みがきや歯ぐきのマッサージ、歯間ブラシ等も使っています。
- ・趣味を持っています。仕事も現役！
- ・健康に気をつけています。
- ・実は、兄弟や親子で受賞しました！
- ・はつらつデイサービスで学び、口の手入れや健口体操を継続しています。



受賞された方々は、歯のことだけでなく、自分なりに「健康」を守り、いきいきと元気に過ごされていました。日ごろの手入れや歯や口腔の定期点検が、いつまでも「口から食べられる楽しみ」を保つために大切であり、楽しみを持ち活動的に暮らすことへもつながっていきます。自分らしい健康長寿をめざしていきましょう。

**身体活動も日ごろの備え**  
自然災害への備えとしては、衣料品や食料品、家具の転倒防止の対策、避難所の確認などがあります。身の

2月の季節行事といえば「節分の豆まき」があります。無病息災を願う日本の伝統行事のひとつですね。昨年は、自然災害が各地で相次ぎました。身近なところで鳥取県中部地震が記憶に新しいと思います。自然災害は、予測できないからこそ、願かけだけではなく日ごろからの備えが重要です。



♪鬼は外、福は内♪

## こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

回りの備え以外にも、体調を整えておくことも日ごろの備えとなります。自分が避難したり、誰かを助けたりできるのも、そのときの体調・体力次第ともいえます。いざというときに力を発揮するためにも、日頃から適度からだを動かして体力維持に努めましょう。運動（ストレッチングやウォーキングなど）はもちろん、生活活動（家事や農作業、雪かきなど）も体力維持に役立ちます。今年からは、豆と身体活動で、鬼を外に追い払きましょう。

まずは「あいさつ」「声かけ」から

そうはいっても、冬季は寒さからからだを動かすにくくなります。そんなときでも、ご近所へのあいさつや声かけは続けておきましょう。1995年に発生した阪神・淡路大震災では、倒壊家屋から救助された人のうち、救助隊に救助された人より、友人や隣人から救助された人が多かったようです（内閣府「地域防災リーダー入門」テキスト参照）。日ごろのちよつとしたあいさつや声かけでも救助の備えとなりそうです。

身体活動や地域のつながりは、非常事態という鬼を追い払う「豆」の役割になるかもしれません。  
身体教育医学研究所うんなん  
☎0854-4919050

# Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー



こんにちは、ダニエルです。

2月11日は日本の建国記念の日です。この日は建国神話に基づいて定められたようですが、アメリカは若い国ですので、建国の歴史はより明白なものといえます。

アメリカの東海岸にある州は当時イギリス支配下の植民地でしたが、さまざまな理由で独立戦争が1775年から始まり、1776年に「アメリカ独立宣言」により独立を宣言しました。実際には、1783年のパリ条約によって、アメリカ合衆国の独立が認められたのです。

今ではこの7月4日がアメリカの独立記念日として祝われています。アメリカの色である赤、白、

## うんなんでしよう

青を飾ったり着たりして、ピクニックやバーベキューを行います。国旗はどこにでも飾られています。親戚と集まる家庭も少なくありません。パレードもたくさん行われ、愛国に因んだ歌を聞いたり歌ったりします。楽しい1日の締めくくりとして花火大会を見に行くか、家で花火をして遊びます。

高校で歴史を教えている私のおじさんは毎年小さい大砲を持ち出し、お祝いにトイレットペーパーを詰めて打ちました。「バーン！！」と大きな爆発音がして、家族全員が拍手していたことをよく覚えています。あまりないことなので特に印象的でした。

またおじさんの大砲が見られる日を楽しみにしています。



パレードの様子▶

おめでとう  
おめでとうございます

◎雲南市功労表彰  
土地改良区理事・監事として  
永きにわたり尽力された功  
績により

- 陶山 直利さん (木次町)
- 古居 忠さん (吉田町)
- 早川 正三さん (三刀屋町)
- 景山 隆義さん (掛合町)
- 白築 徹一さん (掛合町)

民生委員として永きにわた  
り尽力された功績により

- 西村 光弘さん (木次町)
- 名原 和穂さん (三刀屋町)
- 杉原 儀さん (木次町)
- 板持 征男さん (木次町)
- 川角アキヨさん (木次町)
- 郷原千恵子さん (木次町)
- 谷岡美榮子さん (木次町)
- 鐘撞 知幸さん (木次町)

保護司として永きにわたり  
尽力された功績により

- 三木 弘道さん (大東町)
- 駿馬 重弘さん (木次町)

- 天野 将志さん (山梨県大月市)
- 西谷 太紀さん (神戸市)
- 三島 典子さん (松江市)
- 西垣 太平さん (神戸市)
- 大西 智之さん (大阪市)
- 梶村 順子さん (広島市)
- 中野 真一さん (札幌市)
- 大橋 知世さん (東京都墨田区)
- 村山 弘行さん (愛知県津島市)
- 熱田 小百合さん (大東町)
- 武田 恵美さん (兵庫県西宮市)
- 楊 博光さん (東京都府中市)
- 森脇 春江さん (出雲市)
- 渡部 繁広さん (大阪市)
- 山本 純さん (東京都三鷹市)
- 松川 哲也さん (川崎市)
- 小西 寛さん (山口県周南市)
- 井上 孝さん (広島市)
- 間口 元文さん (愛媛県西条市)
- 齊藤 則子さん (岡山市)
- 森 八十二さん (京都府亀岡市)
- 上田 三千代さん (大阪市)
- 道広 幸江さん (岡山県浅口市)
- 古樫 滋さん (大阪府吹田市)
- 村上 雄基さん (名古屋市中区)
- 竹部 友久さん (東京都板橋区)
- 小野寺 洋之さん (東京都葛飾区)
- 森 婦志恵さん (東京都江東区)
- 緒方 啓介さん (滋賀県東近江市)
- 島田 正明さん (長崎県長崎市)
- 井上 葉月さん (広島市)
- 平野 圭さん (神奈川県大和市)

- 渡部 幸子さん (木次町)
- 新田 裕至さん (大東町)
- 高橋 平治さん (三刀屋町)
- 松田 勉さん (大東町)
- 永瀬 晃さん (掛合町)
- 井上 禧宏さん (大東町)
- 加本 恂二さん (大東町)
- 山中 洋美さん (掛合町)
- 土谷 文江さん (大東町)
- 坂本 暢子さん (木次町)
- 村上 秀道さん (木次町)
- 須山 哲好さん (三刀屋町)
- 坪倉 久さん (吉田町)
- 板垣 秀和さん (三刀屋町)
- 久我 卓央さん (加茂町)

市内の幼稚園、保育所、小  
中学校の校医等として永きに  
わたり尽力された功績により

- 谷口 秀明さん (堺市)
- 井口 裕司さん (東京都練馬区)
- 宮崎 順子さん (千葉県柏市)
- 佐々木 良さん (東京都品川区)
- 坂之上 朗さん (神戸市)
- 勝原 治美さん (宮城県仙台市)
- 安井加代子さん (兵庫県尼崎市)
- 片岡 繁昭さん (岡山市)
- 大垣内 豊さん (秋田県秋田市)
- 大亀 将治さん (埼玉県川口市)
- 山本 幸次さん (広島市)
- 好川 伸彦さん (広島市)
- 佐竹 秀夫さん (神戸市)
- 佐藤 博子さん (大阪市)
- 宮内 聡さん (大阪府吹田市)
- 民法 勝司さん (広島県安芸郡)
- 周藤 武安さん (兵庫県川西市)
- 中田 雄三さん (静岡県掛川市)
- 加藤 路美さん (東京都江川区)
- 青砥 佳子さん (横浜市)
- 岡田 圭司さん (埼玉県朝霞市)
- 泉 誉美さん (北海道帯広市)
- 山田 由希さん (堺市)
- 水田 安紀さん (堺市)
- 矢野 敏昭さん (大阪府高槻市)
- 福島 一路さん (埼玉県川口市)
- 草加 和徳さん (兵庫県尼崎市)
- 浅田 尚明さん (東京都三鷹市)
- 森 知之さん (香川県三豊市)
- 西村 温子さん (京都市)
- 大石 妙美さん (東京都墨田区)
- 上田公美子さん (大阪府池田市)

- 横山 元裕さん (松江市)
- 辰村 泰治さん (木次町)
- 陶山 神一朗さん (三刀屋町)
- 晴木 尚人さん (大東町)
- 山根 孝文さん (木次町)
- 清水 広行さん (掛合町)
- 横山 和裕さん (大東町)
- 野々村 徹也さん (大東町)
- 井上 裕之さん (木次町)
- 秦野 眞治さん (木次町)
- 落合 研さん (掛合町)
- 山本 國雄さん (加茂町)
- 足立 精子さん (三刀屋町)
- 錦織 達郎さん (三刀屋町)
- 上代 一人さん (三刀屋町)
- 藤原 久子さん (木次町)
- 高尾 義夫さん (三刀屋町)

- ◎雲南市自治功労表彰  
農業委員会委員として永き  
にわたり尽力された功績によ  
り
- 加藤 一郎さん (大東町)
- 青木 征温さん (加茂町)
- 藤原 修至さん (大東町)
- 永井 尚二さん (大東町)
- 内部 武雄さん (加茂町)
- 川上 蘆求さん (三刀屋町)
- 高島 幹雄さん (大東町)
- ◎雲南市  
固定資産評価審査委員会  
員として永きにわたり尽力さ  
れた功績により
- 須山 紀和さん (三刀屋町)
- 安部 博さん (大東町)
- 人権擁護委員として永きに  
わたり尽力された功績により
- 藤原 豊善さん (三刀屋町)

母子保健推進員として永き  
にわたり尽力された功績によ  
り

- 糸原 久恵さん (木次町)
- 村上 恵子さん (木次町)
- 木村 聡美さん (木次町)
- 坪倉 明子さん (加茂町)
- 人権・同和問題の解決に向  
け永きにわたり尽力された功  
績により
- 秋風 進さん (松江市)
- 藤岡 則義さん (出雲市)
- はんどうばつくの会 (加茂町)

雲南市および関係施設に次  
のご寄附をいただきました。  
厚くお礼申し上げます。

- ◎雲南市  
ふるさと納税
- 尾形 有希さん (名古屋市中区)
- 丸田 貴広さん (大阪府茨木市)
- 木林 卓さん (兵庫県西宮市)

# 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

- 小泉 至さん (広島市)
- 熱田 勇二さん (大東町)
- 谷岡眞理子さん (香川県善通寺市)
- 福田 康司さん (東京都清瀬市)
- 吉田 聡さん (奈良県奈良市)
- 葛西 英司さん (木次町)
- 齊藤正太郎さん (茨城県水戸市)
- 石飛 健樹さん (東京都板橋区)
- 植田 豊隆さん (山口県下関市)
- 松尾 一則さん (愛知県春日井市)
- 伊藤 七絵さん (千葉県)
- 鈴木 一隆さん (東京都新宿区)
- 山田 英輝さん (横浜市)
- 山内 健二さん (大阪府富田林市)
- 高橋 敏夫さん (埼玉県草加市)
- 藤原真由美さん (広島県安芸郡)

【休館期間】  
4月1日(土)から平成30  
年春頃まで

【返却窓口】  
休館中の本の返却は、大東  
図書館玄関横の返却ボックス  
で受け付けます。加茂図書館  
木次図書館の本も返却できま  
す。

【その他】  
『こぐまちゃんくらぶ』は休  
館中も開催します。詳細は改  
めて図書館だよりでお知らせ  
します。

市内医療機関に各自で予約  
後、接種を受けてください。

【窓口の持参品】  
母子健康手帳、麻しん・風  
しん(MR混合) 2期予防診断  
書

【費用】  
無料。ただし、定められた  
期間を過ぎると全額自己負担  
となります。

お子さんがはしかや風しん  
にかからないために、麻しん・  
風しんの予防接種は1歳時に  
1回、小学校就学前に1回の  
計2回接種しましょう。確実  
に免疫をつけるために、推奨  
された期間で接種しましょう。  
※予防診断書を紛失された方は、  
問い合わせください。

◎大東中学校  
寄附金  
旧大東中学校第十九期同期  
生会参加者

大東図書館長期休館  
社会教育課  
☎0854401073

大東図書館は増改築整備の  
ため、次のおり休館します。  
休館中は市内図書館の図書  
の返却のみ受け付けます。再開  
の日程については、決まり次  
第お知らせします。ご迷惑を  
おかけしますが、ご協力をよ

健康づくり政策課  
☎0854401045

麻しん風しん2期予防  
接種を受けましょう

【対象者】  
小学校就学前1年間の方(平  
成22年4月2日から平成23年  
4月1日生まれ)

【接種期限】  
3月31日(金)まで

【接種方法】

## 2月の税金

- 固定資産税(第4期)
- 国民健康保険料 (第8期)
- 後期高齢者医療保険料 (第8期)

納期限は  
**2月28日(火)**

**フォークリフト・トラクター等のナンバー登録はお済みですか？**  
**登録は義務です。**

**0854401034**  
 小型特殊自動車（フォークリフト、ショベルローダ等）や農耕作業用車（トラクター、コンバイン、田植え機等）の所有者は、公道を走行する、しないに関わらず、申告および軽自動車税の納税義務があります。（地方税法442条の2）

新規で購入された方、既に所有してナンバの付いていない車両をお持ちの方は、車両情報（メーカー、車台番号、型式、年式等）を分かるようにして、速やかに税務課または総合センター市民福祉課へ申告してください。ナンバーは即日交付します。課税対象となる小型特殊自動車

最高時速が15km/h以下のもので、かつ車両が長さ4.7m以下×幅1.7m以下×高さ2.8m以下のもの  
**0854401065**  
**市営・県営住宅の入居者募集**  
**建築住宅課**

最高時速が35km/h未満のもので、かつ運転席があるもの

の（運転席の無い、手押し式のもの対象外です。）  
**登録に必要なもの**  
 ・印鑑  
 ・販売証明書  
 ・事業所や集落、農業法人などの車両も対象になります。 ※廃車の場合も届出が必要で持ち出しください。  
 ※所有者となった日から15日以内に市へ申告することが義務付けられています。正当な理由なく申告をしない場合は、10万円以下の過料が科せられます。

**住宅リフォーム支援事業**  
**0854401065**  
**建築住宅課**  
 安全で快適な住まい環境づくりおよび地域経済活性化のために、住宅の改修工事に対して助成を行います。  
**【助成メニュー】**  
 ○雲南市の耐震補強設計への上乗せ助成  
 ○雲南市の耐震改修工事への上乗せ助成  
 ○島根県の「バリアフリーリフォーム」への上乗せ助成  
 ○内装工事を伴う新規の下水道施設接続工事への助成

**【選考方法】**  
 選考により入居者を決定します。  
**【申し込み】**  
 雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等（住民票・所得課税証明書等）を確認のうえ、直接提出してください。  
**【申し込み先】**  
 雲南住宅管理事務所  
 8時30分から19時まで  
**0854477151**  
**（土・日・祝日は除く）**

**【募集期間】**  
 2月6日（月）から2月13日（月）17時締切  
**【募集団地】**  
 市営住宅三日市団地（木次町木次地内）の新築住宅（木造2階建・2DK、4戸）  
**【見学会】**  
 2月5日（日）に限り10時から15時まで、新築住宅の見学が可能です。  
**【申し込み】**  
 入居にあたっては所得制限があります。詳しくは、島根県住宅供給公社（雲南住宅管理事務所）へ問い合わせください。

**【選考方法】**  
 選考により入居者を決定します。  
**【申し込み】**  
 雲南住宅管理事務所  
 8時30分から19時まで  
**0854477151**  
**（土・日・祝日は除く）**

環境に優しいエコ住宅改修およびエコ住宅設備工事への助成  
**★エコ住宅改修とは・・・**  
 省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品である窓、断熱材を設置する工事  
**★エコ住宅設備とは・・・**  
 省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品（高効率給湯器、太陽熱温水器、節湯型トイレ、高断熱浴槽、節湯水栓）やLED照明を設置する工事  
 今年度の受付期間は、平成29年2月28日までです。  
 年間予算枠に到達次第終了します。  
 補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。  
 ※交付決定後の工事着手が条件となります。  
 ※市内に本社を有する法人または個人事業者が施工する場合に限ります。

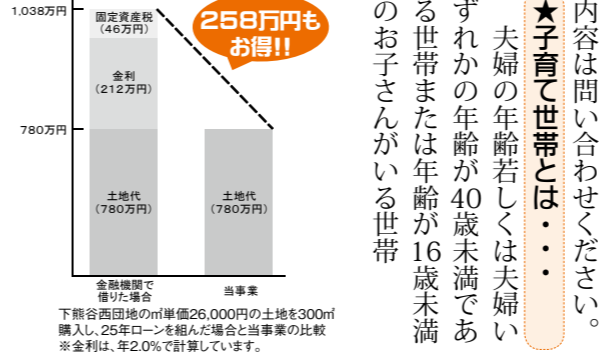
**子育て世帯定住宅地貸付け事業**  
**0854401065**  
**建築住宅課**  
 定住人口の増加および地域活性化のために、子育て世帯に住宅地を25年間で賃貸付し、期間満了後は無償譲渡します。

平成29年度合併処理浄化槽設置受付開始  
**0854423471**  
**水道局下水道課**  
 平成29年度の合併処理浄化槽設置の募集を開始します。受け付けは、水道局下水道課で行います。  
**【募集期間】**  
 2月1日（水）から8月31日（木）まで  
**【募集条件】**  
 宅内工事と合併処理浄化槽工事と同時に施工する場合が対象です。  
 ※4月以降に施工する工事が対象です。

**共同公会堂開催**  
**0854401035**  
**債権管理対策課**  
**【共同公会堂とは】**  
 島根県と市町村が、県税・市税等の滞納者から差し押さえた財産を入札方式により売却するものです。  
**【参加資格】**  
 特別な資格は必要ありません。成人の方ならどなたでも簡単な手続きで入札参加できます。（未成年の方は、保護者の方と同伴で参加ください。）

**【対象住宅地】**  
 ○下熊谷西住宅団地（木次町）5区画  
 ○吉田住宅団地（吉田町）2区画

**【申請者の条件】**  
 ○以下の条件にすべて該当する方が申請できます。  
 ・自らが居住する住宅を建築し、定住する子育て世帯  
 ・貸付地を借りてから2年以内に住宅を建築できる方  
 ・年間所得が200万円以上ある方  
 ・満20歳以上60歳未満の方  
 ・賃貸借契約が確実に履行できる方  
 条件や事業内容等、詳しい内容は問い合わせください。  
**★子育て世帯とは・・・**  
 夫婦の年齢若しくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯または年齢が16歳未満のお子さんがいる世帯



**【物件の一例】**  
 衝立、置物、自転車など約60点  
**【落札者の決定】**  
 2月4日（土） 14時30分  
**【代金の支払期限】**  
 2月4日（土） 15時  
**【場所】**  
 島根県松江合同庁舎2階講堂（松江東津田町1741-1）  
**【日時】**  
 2月4日（土） 10時から13時まで  
**【入札に必要なもの】**  
 運転免許証や保険証など、本人確認ができるものが必須です。  
**【落札物件は当日お持ち帰りください。】**  
**【入札に必要なもの】**  
 運転免許証や保険証など、本人確認ができるものが必須です。

**耐震改修助成事業**  
**0854401065**  
**建築住宅課**  
 市では、地震に弱い住宅の耐震化を促進するために、耐震診断・補強計画・改修工事・解体工事に対して助成を行っています。  
 また、本事業の制度説明や耐震化について学ぶ出前講座も随時募集していますので、問い合わせください。  
**【補助対象住宅】**  
 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅で、階数が2以下の一戸建て住宅、併用住宅（住宅以外の面積が2分の1未満のもの）、長屋建て住宅または共同住宅  
**※今年度の申請受付は、2月末日終了します。**

**公共職業訓練「4月期受講生」募集**  
**0854401052**  
**産業推進課**  
 ポリテクセンター島根では「CADオペレーション科」「金属加工科」「住宅リフォーム技術科」の受講生を募集します。  
**【対象】**  
 求職者の方  
**【募集期限】**  
 2月1日（水）から3月6日（月）まで  
**【説明・見学会】**  
 2月2日（木）、2月17日（金）、3月3日（金）  
**【訓練期間】**  
 4月4日（火）から9月28日（木）まで  
**【問い合わせ先】**  
 ポリテクセンター島根  
**0852312309**



**毎月第3日曜日は うんなん家庭の日**  
 雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!  
**2月は19日**  
 社会教育課 ☎0854-40-1073

**求職者支援訓練(基礎コース)受講生募集**

産業推進課

☎0854-40-1052

求職者の方を対象に、「パソコン活用基礎科」の受講生を募集します。

【募集期限】

2月10日(金)まで

【説明・見学会】

随時開催

【訓練期間】

2月20日(月)から5月19日(金)まで

【受講料】

無料

※別途テキスト代必要

【問い合わせ先】

有限会社ニプロコ山陰

☎0854-43-6541



**島根県最低賃金改定**

産業推進課

☎0854-40-1052

島根県内の事業場で働くすべての労働者とその使用者に適用される島根県最低賃金が次のとおり改定されました。この金額は、平成28年10月1日(土)以降の賃金から適用されます。

時間額 718円

なお、最低賃金には、①臨時に支払われる賃金 ②1ヵ月を超える期間ごとに支払われる賃金 ③時間外労働・休日労働・深夜労働に対する賃金 ④<sup>せいかいけん</sup>精皆勤手当、通勤手当 および家族手当は含まれません。

最低賃金については、島根労働局労働基準部賃金室(☎0852-31-1158)または松江・出雲・浜田・益田の各労働基準監督署に問い合わせください。

※島根労働局雇用環境・均等室では、労働者の賃金引上げを図る事業主を支援するため「業務改善助成金」を取り扱っています。詳しくは、島根労働局雇用

【問】長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

**優待回数乗車券制度が変わります**

市民バスやタクシーで利用できる「100円券」や「200円券」の優待回数乗車券の制度が、4月1日から変わります。主な変更点は次のとおりです。

【変更内容】

券の名称	平成29年3月31日まで	平成29年4月1日以降
券の種類と負担額(販売額)	優待回数乗車券 100円券×12枚セット 600円 200円券×12枚セット 1,200円	優待乗車券 100円券×10枚セット 500円 500円券×10枚セット 2,500円
対象者	雲南市民で下表の①～④の方	・雲南市民で下表の①～④で「普通自動車免許を持たない」方 ・その他、市長が特に必要と認める表の①～④の方
発行(購入)方法	購入ごとに申請書を記載	資格証(※1)の提示
発行(購入)制限	制限なし	年度内で36,000円分(購入金額で18,000円)
タクシー利用時の利用上限額	1回 1,200円まで	1回 1,500円まで
券利用時の確認書類	下表の①～④の書類または資格証	資格証(※1)
券の有効期限	平成29年3月31日	平成32年3月31日

※1 「資格証」は、平成29年4月1日の制度改正後に交付する新たな資格証です。制度改正前に交付した資格証は使用できませんので注意してください。資格証の交付には毎年度1回、申請書による手続きが必要です。詳しくは、長寿障がい福祉課へ問い合わせください。

【表】

対象者	資格申請手続き時に必要な書類等
① 65歳以上高齢者の方	国民健康保険証・後期高齢者医療被保険者証、介護保険証など
② 障がい者の方	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれか
③ 難病の方	特定疾患医療受給者証
④ 戦傷病者手帳所持者	戦傷病者手帳

平成29年3月31日以前に発行された「優待回数乗車券」については、4月1日以降は利用いただけなくなります。3月31日までに利用していただきますようお願いいたします。

【発行窓口】

- 長寿障がい福祉課(本庁舎1階)
- 各総合センター
- 雲南市民サービスセンター(旧田井出張所)

**合同労働相談会開催**

産業推進課

☎0854-40-1052

島根県労働委員会と島根労働局などの関係機関の共催により、「パワハラ」、「突然解雇」、「賃金不払」など労働者と事業主との間のトラブルを解決するお手伝いをします。

【日時】

3月5日(日) 10時から15時まで

【場所】

出雲商工会議所(出雲市大津町1131-1)

【料金等】 無料

労働者、事業主どちらからの相談も受け付けます。(秘密は厳守します)

【その他】

事前予約者優先ですが、当日受け付けもしますので直接会場にお越しください。

【問い合わせ先】

島根労働委員会事務局  
☎0852-22-5450

**「雲南市休日診療」がはじまりました**

【問】健康づくり政策課 ☎0854-40-1045

地域で安心して生活できる医療体制の充実を図るため、1月15日(日)から雲南医師会、雲南市立病院の協力により雲南市休日診療を行っています。

この休日診療は、日曜日に雲南医師会の医師が、雲南市立病院で行っていますので、急な発熱等心配な時に受診してください。なお、年末年始・連休の日曜日は除きますので注意してください。

また、病状によっては、雲南市立病院の救急外来で対応する場合がありますので、ご了承ください。詳しい内容、日程は次のとおりです。



**【休日診療体制】**

場 所	雲南市立病院内科外来
診 療 科	内科(小児科含む)
診 療 日	日曜日(年末年始・連休の日曜日を除く)
診療時間	9時～17時
連絡先	☎0854-43-2390 (雲南市立病院)

※受診の際は必ず雲南市立病院へ電話連絡の上、1階受付カウンターへお越しください。

※保険証、各種医療費助成受給者証、お薬手帳をお持ちください。

**【休日診療実施日程表】※全て日曜日**

年 月	日	年 月	日
平成29年	1月 15、22、29日	平成29年	9月 3、10日
	2月 5、19、26日		10月 1、15、22、29日
	3月 5、12、26日		11月 5、12、19、26日
	4月 2、9、16、23日		12月 3、10、17日
平成30年	5月 7、14、21、28日	平成30年	1月 14、21、28日
	6月 4、11、18、25日		2月 4、18、25日
	7月 2、9、23、30日		3月 4、11、18、25日
	8月 6、13、20、27日		

《安来市・奥出雲町・雲南市共同企画》

# 日本遺産「出雲國たたら風土記」 ～鉄づくり千年が生んだ物語～

## たたら製鉄と地域の意外なつながり

たたらはその長い歴史の中で、出雲地方の暮らしや経済などさまざまな分野に影響を与えてきました。私たちの身近な景観や産物、伝統芸能の中には、たたらとの意外なつながりを持つものがあります。



日本遺産

### たたらが育んだ仁多米と蕎麦



▲棚田の景観

奥出雲地方の山間部によく見られる棚田。その多くは山を切り崩して土砂を水路に流しながら砂鉄を採取した「鉄穴流し」の跡地を活用したものです。鉄穴流しをした後に蕎麦などの種を蒔いて土をつくり、その後、稲を植えて、広大な棚田をつくりあげました。このようにして蕎麦や良質米がこの地域でもつくられるようになり、今でも出雲そばやブランド米は多くの美食家を魅了しています。私

たちが何気なく見ている地域産物も、その歴史をたどるとたたら製鉄との関わりがあることが分かります。

### 安来節～鉄の交易がもたらした軽快な歌声～

港町安来は、出雲・伯耆地方の鉄の集積地として人々が交わる拠点となりました。「民謡安来節」は、そこに集う各地の船頭が唄う民謡などの影響を受けて生まれたといわれています。今では、ユニークな「どじょうすくい踊り」とともに全国に知られていますが、実はその歌詞には鉄を馬や船で運ぶ様子など、鉄に関連した内容が随所に唄い込まれています。島根を代表する伝統芸能も、たたら製鉄が育んだ文化の一つだといえます。



▲民謡安来節

日本遺産に関する出前講座は、商工観光課（☎0854-40-1054）へお気軽にお問い合わせください。

第25回  
「i s y o u」開催

島根県立出雲養護学校  
☎0854-432261

出雲養護学校高等部では、卒業後の社会的自立をめざし、作業学習を教育課程の中心にすえた教育を行っています。

作業学習で制作した作品を展示・即売して、生徒たちの自立に向けた取り組みを広く市民の皆さんにも知っていただきたく、第25回出雲養護学校高等部作品展・即売会「i s y o u」を次のとおり開催します。

【日時】  
2月11日（土）10時から15時まで

【会場】  
ゆめタウン出雲 東館2階  
太陽の広場

【内容】  
出雲養護学校高等部生徒の作品展示（木工製品、陶器、クッキー、マフィン、手作りアクセサリー、布小物、ジャム、一筆箋、ミニカレンダーなどの販売）

## 私たち、男女共同参画サポーターです！

～雲南市で男女共同参画を推進している力強い仲間「島根県男女共同参画サポーター」。  
このコーナーでは、その活動を8人のサポーターが自ら紹介していきます。～

### Part.7 「障がいのあるお子さんや保護者さん対象の事業」 (文：品川宣子<sup>しながわのりこ</sup>さん)

出雲養護学校雲南分教室ができたのを機に、『みんな違ってみんないい!! 子どもの未来を育てよう!! プロジェクト』をコンセプトとし、①『ちぎってつくるジブンらしさ』②『ママの本音トーク』③『こーちゃんのシャボン玉』④『ちぎってつくるジブンらしさフレーム展示』と4回に渡り、市民向けの講座を開催しました。



▲市民向けイベントで活動するサポーター

この講座は、特に『様々な困難がある人』へ『男女共同参画』『個々の良さを大切に』を伝えたいんだ!という、サポーターやネットワークのみんなの思いを形とした事業です。

『ちぎってつくるジブンらしさ』は出雲養護学校雲南分教室・雲南さくら教室においても開催させていただきました。



▲作品展示の様子

さらに「生きる力の根っこ育て」を学びに認定こども園倉吉幼稚園・保育園へ視察に行かせていただき、『本物』を幼いうちから体験することがもたらす効果を学びました。

「ジブンらしさ」が受け入れられる社会づくりが、これからの子どもたちには必要である!と感じた平成27年度でした。

# 道路交通法の一部が改正されます

平成29年3月12日から

## 70歳～74歳の運転者の方

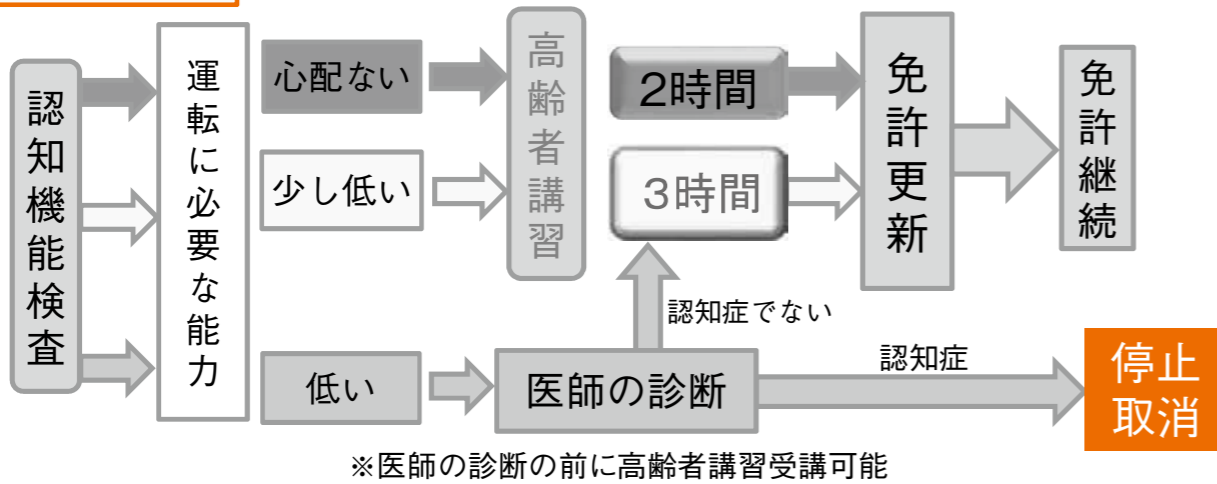
更新時の  
高齢者講習

☆ 3時間から2時間へ短縮！  
☆ 内容も充実

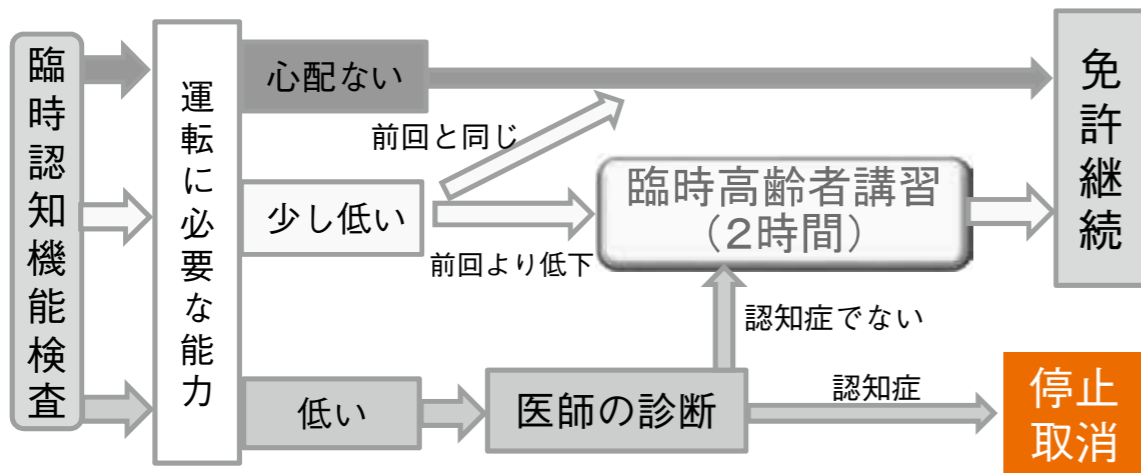


## 75歳以上の運転者の方

免許更新時



一定の違反をしたとき (信号無視・一時不停止など18の違反行為)



【問】 島根県運転免許センター 松江市打出町250番地 1 ☎0852-36-7400  
島根県西部運転免許センター 浜田市竹迫町2385番地 3 ☎0855-23-7900

## 平成27年国勢調査の集計結果

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

雲南市の人口・世帯数(確定値)が公表されました

平成27年10月1日を基準日に実施した平成27年国勢調査の結果が公表されましたので、雲南市分についてお知らせします。

雲南市の人口は39,032人、世帯数は12,527世帯となり、5年前の平成22年国勢調査と比べて人口は2,885人の減少(減少率6.9%)、世帯数は378世帯の減少(減少率2.9%)となりました。

旧町別でも、6町とも人口・世帯数ともに減少していますが、人口は4.1%～16.7%、世帯数は0.8%～16.3%と、町によって減少率に差がみられます。

平成27年国勢調査と平成22年国勢調査の比較

区分	平成27年国勢調査		平成22年国勢調査		人口増減	
	人口(人)	世帯数(世帯)	人口(人)	世帯数(世帯)	増加数(人)	増加率(%)
雲南市	39,032	12,527	41,917	12,905	△2,885	△6.9
大東町	12,524	3,839	13,407	3,887	△883	△6.6
加茂町	5,939	1,809	6,308	1,824	△369	△5.8
木次町	8,680	2,901	9,049	2,955	△369	△4.1
三刀屋町	7,245	2,359	7,757	2,423	△512	△6.6
吉田町	1,706	602	2,048	719	△342	△16.7
掛合町	2,938	1,017	3,348	1,097	△410	△12.2

※なお、産業別、職業別の就業者数や従業地・通学地による各種集計等は、今後順次公表される予定です。雲南市分の集計等については、市ホームページに順次掲載します。

## 『UNNAN 子育て応援会議』を開催しています!

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

市内の子育てしているママやパパが、子育て環境やまちづくりについての意見やアイデアを出し合い、その内容等を実践へとつなげるほか、市の施策に反映するための提案を行なっていくと、平成28年10月から『UNNAN 子育て応援会議』(ママパパ会議)がスタートしました。

市役所本庁舎1階多目的ホールを会場に、『これからもずっと雲南市で子育てをしていくために...』をテーマに、市が実施した「子育てに関するアンケート」などを参考にしながら、これまで6回の会を重ね、市長や教育長との懇談の場も設け、さまざまな立場から前向きな議論を毎回楽しく進めています。

第8回の『UNNAN 子育て応援会議』を2月15日(水)18時30分から市役所本庁舎1階多目的ホールで開催します。

市内のママやパパの参加をお待ちしています!

※要申込・2月10日(金)までに情報政策課(☎0854-40-1015)へ連絡ください。

※託児を希望される場合は申し込み時に申し出ください。

これまでの様子は市ホームページをご覧ください。

「UNNAN 子育て応援会議」で検索。

[UNNAN 子育て応援会議](#) 検索



▲会議の様子



▲UNNAN ママパパの木

# 2月 子育て支援センターなどのスケジュール

教室・相談			
大東子育て支援センター(あおぞら保育園2階)	子育て相談	10日(金)、24日(金)	10:00~17:00
福祉センターおおぞ	子育て相談	21日(火)	9:30~11:00
大東健康福祉センター	リズム遊び教室	23日(木)	9:30~11:30
子育てサロン			
木馬(おおぞ)		毎週火・木曜日	9:30~15:30
よちよち(旧久野幼稚園)		4日(出)	9:30~11:30
ぽかぽかひろば(幡屋交流センター)		6日(月)	9:30~11:30
ぽっぽ(佐世交流センター)		9日(木)	9:30~11:30
うしお(海潮交流センター)		10日(金)	9:30~11:30
地域サークル			
佐世(佐世交流センター)		16日(木)	9:30~11:30
大東(木馬)		17日(金)	9:30~11:30
幡屋(幡屋交流センター)		20日(月)	9:30~11:30
保育園開放日			
大東保育園	毎週水曜日	試食の予約:前日16:00まで	
かもめ保育園	毎週金曜日	試食の予約:前日16:00まで	
あおぞら保育園	毎日 試食は金曜のみ	試食の予約:当日9:00まで	
問い合わせ先	▶大東保育園 ☎43-6132 ▶かもめ保育園 ☎43-5028 ▶あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶地域福祉センターおおぞ ☎43-5610		

支援センター			
加茂子育て支援センター	たんぼひろば(節分の会)	1日(火)	10:00~(1時間程度)
	お茶会	6日(月)	10:00~(1時間程度)
	たんぼひろば(ベビーマッサージ・タッチケア)	8日(水)	10:00~(1時間程度)
	たんぼひろば(体で遊ぼう)	15日(水)	10:00~(1時間程度)
※お誕生日の当日又は前後でお祝い会をします。2月生まれのお友だちはご予約ください。 ※行事があっても通常利用できますので利用ください。			
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室(5~6ヵ月児対象離乳食教室)	2日(木)	10:00~(※要予約)
	もぐもぐ教室(7~8ヵ月児対象離乳食教室)	9日(木)	10:00~(※要予約)
	もぐもぐ教室(9~11ヵ月児対象離乳食教室)	16日(木)	10:00~(※要予約)
	育児相談	20日(月)	9:30~11:30
アレルギー対応食教室	23日(木)	10:00~(※要予約)	
子育てサロン			
加茂交流センター	ぶちつくしっ子広場	24日(金)	10:00~11:30
保育園開放日			
たちばら保育園	月曜日~金曜日(平日)		10:00~(1時間程度)
問い合わせ先	▶加茂子育て支援センター ☎49-8355 ▶加茂交流センター ☎49-8380 ▶たちばら保育園 ☎49-8122		

支援センター			
木次子育て支援センター	オニの面作り	1日(火)	10:00~
	節分誕生会(誕生児、一般参加者要予約)	2日(水)	10:00~
	ミュージックケア(年齢不問)	10日(金)	10:00~(※要予約)
出前保育			
日登交流センター		8日(水)	10:00~
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ(3~7ヵ月)	14日(火)	10:00~(※要予約)
	育児相談、妊婦サロン	24日(金)	9:30~11:00受付
問い合わせ先	▶木次子育て支援センター ☎42-2030		

支援センター			
三刀屋子育て支援センター	育児相談	6日(月)	9:30~11:00受付
	赤ちゃん広場	17日(金)	10:00~10:30
	あそぼう広場	24日(金)	10:00~10:30
問い合わせ先	▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

保育園開放日			
吉田保育所		16日(木)	9:30~11:30
田井保育所		1日(火)	9:30~11:30
社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター	クッキー and サンドイッチづくり	15日(水)	9:30~11:30
問い合わせ先	▶吉田保育所 ☎74-0330 ▶田井保育所 ☎75-0201 ▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078		

保育園開放日			
夢の子園	保育園開放日	8日(水)、15日(水)、22日(水)	9:00~11:00
	屋敷試食会	15日(水)(要予約・メーデー)	11:00~12:00
支援センター(分室:掛合体育館)			
分室	子育て相談日	1日(火)	9:30~11:00
	お話の日	10日(金)	10:30~11:00
好老センター	節分~豆まき	2日(水)(要予約)	9:30~11:00
	フリースペース・リサイクル会	21日(火)	9:00~11:00
問い合わせ先	▶かけや夢の子園 ☎62-9900 ▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713		

# 図書館だより

## 市立図書室の利用案内

**三刀屋図書室「うちの本箱」(永井隆記念館内)**  
 電話:0854-45-2239  
 開館時間:9:00~17:00  
 休館日:毎週月曜日  
 おはなし会:4日(土) 10:00~  
 7日(火)、14日(火)、21日(火) 15:30~  
 三刀屋子育て支援センター 28日(火) 10:00~

**吉田図書室(吉田交流センター内)**  
 電話:0854-74-0219  
 開館時間:9:00~17:00  
 休館日:毎週日曜日、祝日

**掛合図書センター「陽だまり館」(掛合交流センター内)**  
 電話:0854-62-0189  
 開館時間:9:00~17:00  
 休館日:毎週日・月曜日、祝日

## 木次図書館 ☎0854-42-1021

2月の休館日 毎週月曜日、11日(土・祝)、月末整理休館:28日(火)

イベント案内 ☆よみかたのじかん 毎週木曜日 14:30~

## 大東図書館 ☎0854-43-6131

2月の休館日 毎週金曜日、11日(土・祝)、月末整理休館:28日(火)  
 特別整理休館:1日(水)、2日(木) [蔵書点検のため]

イベント案内 ☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~  
 (わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)

※19ページに大東図書館の長期休館に関して詳細を掲載しています。

## 加茂図書館 ☎0854-49-8739

2月の休館日 毎週木曜日、11日(土・祝)、月末整理休館:28日(火)  
 特別整理休館:1日(水) [蔵書点検のため]

イベント案内 ☆絵本のひろば 14日(火) 10:30~  
 乳幼児と保護者の方が気軽に図書館や本を楽しんでいただく時間です。  
 ☆おはなしチュリップ 楽しいえほんの会  
 “音楽と読み語りを楽しむ”スペシャル  
 18日(土) 14:00~15:00 ゲスト:金築朋子 さん

## 新着の本(抄)

▼J.K.ローリング「ハリーポッターと呪いの子」▼浅田次郎「天子蒙塵①」  
 ▼逢坂 剛「蘭の平蔵」▼川村元氣「四月になれば彼女は」▼岳 真也「直虎と直政」▼京極夏彦「虚実妖怪百物語 ⑤・⑥・⑦」▼高村 薫「土の記①②」  
 ▼西 加奈子「i」▼葉室 麟「あおなり道場始末」▼岡崎琢磨「珈琲店タレーランの事件簿⑤」▼永 六輔 述、さだまさし 監講生「笑って、泣いて、考えて。」  
 ▼室井 滋「おばさんの金棒」▼村上 隆「星に願いを、いつでも夢を」▼田房永子「キレル私をやめたい」▼岡谷公二「伊勢と出雲 韓神と鉄」▼農山漁村文化協会 編「series田園回帰①~④」▼朝日新聞取材班「子どもと貧困」▼原田 賢「自律神経を整えるストレッチ」▼石飛幸三「『平糶死』を受け入れるレッスン」▼足立洋子「『めんどくさい』がなくなる台所」▼浅野 曜子 監修「アルミホイール超楽レシピ」▼磯崎園子「ママの心に寄りそう絵本たち」▼久繁哲之介「読まない地方創生」▼大内信一「百姓が書いた有機・無農薬栽培ガイド」▼西田敏行「役者人生、泣き笑い」▼星 新一「きまぐれ星からの伝言」▼スタジオワーク「仏像とお寺の解剖図鑑」

## 固定資産税

【問】 税務課 ☎0854-40-1034

市報うんなん10月号に引き続き、今月号では固定資産税(土地)について少し詳しく説明します。

「住宅用地に対する課税標準額の特例」  
 住宅用地は、その税負担を特に軽減する必要から、その面積によって、小規模住宅用地と一般住宅用地に分けて特例措置が適用されます。

- 小規模住宅用地
  - 200㎡以下の住宅用地(200㎡を超える場合は住宅1戸あたり200㎡までの部分)を小規模住宅用地といいます。
  - 小規模住宅用地の課税標準額については、価格の6分の1の額とする特例措置があります。

- 一般住宅用地
  - 小規模住宅用地以外の住宅用地を一般住宅用地といいます。たとえば、300㎡の住宅用地(1戸建住宅の敷地)であれば、200㎡分が小規模住宅用地で、残りの100㎡分が一般住宅用地となります。
  - 一般住宅用地の課税標準額については、価格の3分の1の額とする特例措置があります。

- 住宅用地の範囲  
 住宅用地には、次の2つがあります。
  - ①専用住宅(専ら人の居住の用に供する家屋)の敷地の用に供されている土地…その土地の全部(ただし、家屋の床面積の10倍まで)
  - ②併用住宅(一部を人の居住の用に供する家屋)の敷地の用に供されている土地…その土地の面積(ただし家屋の床面積の10倍まで)に一定の率を乗じて得た面積に相当する土地

## よくあるご質問

❗ 地価が下落しているのに、税額が上がるのはなぜですか？

A 土地の価格は、平成5年度以前には地価公示価格よりかなり低い水準にありましたが、平成6年度に地価公示価格の7割を目途とする評価替えが行われた結果、宅地の評価額が大幅に上昇しました。そこで、この評価替えによって税負担が急増しないようにするため、なだらかに課税標準額を上昇させる負担調整措置が講じられました。

負担水準(個々の土地の課税標準額が評価額に対してどの程度まで達しているかを示す割合)が高い土地は税負担を引き下げたり、据え置いたりする一方、負担水準が低い土地は税負担を引き上げていく仕組みとなっています。したがって、負担水準が低く、本来負担すべき税額までゆるやかに引き上げている過程にある土地では、地価が下落していても税額が上がるというケースが生じることになります。



# 広告枠

## 2月の健診・教室など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
掛合子育て支援センター	1日(水)	9:30～
三刀屋子育て支援センター	6日(月)	
加茂子育て支援センター	20日(月)	
地域福祉センターおおぎ	21日(火)	
木次子育て支援センター	24日(金)	
◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	24日(金)	10:00～
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	7日(火)	9:30～

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	9日(水)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	23日(水)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	2日(水)	13:00～(1歳6ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	22日(水)	13:00～(3歳児)

◆断酒会		
吉田ふるさとセンター	2日(水)	19:00～21:00
加茂健康福祉センター	6日(月)	18:30～20:30
大東地域交流センター	14日(火)	19:00～21:00
掛合まめなかセンター	15日(水)	
下熊谷交流センター	20日(月)	

◆休日がん検診(要予約)		受付時間
(胃がん・肺がん・乳がん・子宮頸がん)		
三刀屋文化体育館アスパル	12日(日)	9:00～11:30 13:30～15:30

献血 【問】市民生活課 ☎40-1031		
木次町		
雲南消防本部・雲南消防署	2月21日(火)	8:30～11:00
ゼンキンメタル		12:00～13:00
雲南市役所本庁舎		14:30～17:00

◆その他相談				
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	2日(水)	10:00～15:00	
【問】地域包括支援センター	☎40-1043			
こころの健康&もの忘れ相談		8日(水)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9642			
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	8日(水)	13:00～16:00	
【問】雲南公共職業安定所	☎42-0751			
ひとり親家庭法律相談	いきいきプラザしまね	8日(水)	13:30～15:30	(要予約)
【問】一般財団法人島根県母子寡婦福祉連合会	☎0852-32-5920			
雲南サロン「陽だまり」		9日(水)	10:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9638	23日(水)		
思春期・青年期こころの相談		15日(水)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9642			
交通事故巡回相談	出雲市役所	16日(水)	9:00～15:00	
【問】交通事故相談所	☎0852-22-5102			
難病サロン「ひまわり」		17日(木)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9638			
アルコールによる困りごと相談		20日(月)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9642			
はじめての子育て講座「親子の絆教室」	下熊谷交流センター	22日(水)	14:00～16:00	(要予約) 定員10組
【問】子ども家庭支援課	☎40-1067			
こころのサロン「つくし」		24日(金)	10:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9642			

【問】うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

※内容、場所、日時の順に記載。  
市外局番は記載のないものは  
いずれも0854です。

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所3F相談室	1、8、15、22日(水)	10:00～15:00
	Aコープきすき店2F	25日(土)	10:00～13:00

## 第16回ラメール小中学校管弦打独奏コンクール

**とき** 2月5日(日) 9:00～18:00  
**ところ** 加茂文化ホール ラメール (大ホール)  
**入場料** 無料

県内の小学5年生～中学生46人の出場者が、それぞれの目標に向けて練習を重ね、独奏にチャレンジします。

【問】ラメール ☎0854-49-8500

## 神楽の夕べ

出演：小河内神楽社中

**とき** 2月11日(土) 19:30開場、20:00開演  
**ところ** 古代鉄歌謡館  
**入場料** 高校生以上500円、中学生以下200円

出雲地方に脈々と受け継がれる郷土芸能・出雲神楽をごゆっくりお楽しみください。

【問】古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。  
掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。  
広告内容は市が推奨するものではありません。



## 平成28年度 雲南市人権問題を考える講演会

**と き** 2月11日(土) 10:00～11:50  
**と ころ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)  
**演 題** 『人権』と『民主主義』が問われている  
 ～格差社会と貧困が蝕む社会の中で～  
**講 師** あかい たかし  
 赤井 隆史さん  
 (認定NPO法人ふーどばんくOSAKA理事長)  
**入 場 料** 無料  
 ※手話通訳、要約筆記、無料託児あり  
**【問】** 人権センター ☎0854-42-1767

## 地域自主組織取組発表会

**と き** 2月12日(日) 13:00～17:00(受付12:30～)  
**場 所** 木次経済文化会館チェリヴァホール(3階大会議室)  
**内 容** 地域自主組織・市民活動団体・幸雲南塾生の  
 取組成果発表  
**参加費** 無料  
**【問】** 地域振興課 ☎0854-40-1013

## 第28回島根県スポーツ・レクリエーション祭“スポレク広場” 総合型地域スポーツクラブみとやスポーツクラブ 「スポーツフェスティバル」

**と き** 2月19日(日) 13:30～16:00  
**と ころ** 三刀屋文化体育館アスパル  
**種 目** スポーツ吹矢、スカットボールなど  
**参加料** 100円(保険料)  
 [みとやスポーツクラブ会員無料、障がい者は半額]  
**【問】** みとやスポーツクラブ事務局  
 (アスパル内) ☎0854-45-9222

## 第2回加茂町人権セミナー

**と き** 2月24日(金) 19:00～20:30  
**と ころ** 加茂健康福祉センター かもてらす  
**演 題** 「母娘で問うた部落差別」  
**講 師** さかた  
 坂田かおりさん  
 (部落解放同盟鳥取県連合会 女性部副部長)  
**【問】** 人権・同和教育推進協議会加茂支部事務局  
 (加茂総合センター自治振興課内)  
 ☎0854-49-8601

## 幸雲南塾2016 最終報告会

**と き** 2月11日(土) 13:00～17:30(受付12:30～)  
 ※終了後、交流会あり  
**と ころ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(3階大会議室)  
**内 容** 幸雲南塾生の取組成果発表  
 その他地域の「子ども」「大人」等の各チャ  
 レンジャーによる発表およびワークショップ  
**参加費** 1,000円(交流会費は別途1,000円)  
**【問】** 政策推進課 ☎0854-40-1011

## ラメールミュージカルスクール公演2017 「交響詩 古代」

原作・作詞・作曲・演出・音楽 モンデン・モモ  
**と き** 3月4日(土) 15:30開場、16:00開演  
 3月5日(日) 13:30開場、14:00開演  
**と ころ** 加茂文化ホール ラメール(大ホール)  
**入 場 料** 【1階/指定席】  
 一般1,000円、高校生以下500円  
 【2階/自由席】前売500円、当日800円  
 ラメールミュージカルスクールの子どもたちによる創  
 作ミュージカル公演。加茂岩倉遺跡銅鐸出土を記念し  
 て作られた作品を、出土20周年を記念し、幼児から高  
 校生まで総勢50人でお届けします。  
**【問】** ラメール ☎0854-49-8500

## 市報の音訳CDご利用ください

「市報うんなん」「社協だより」などを音声で分か  
 りやすくお伝えするため、音訳ボランティアの方  
 に協力をいただき、音訳CDを作成して無料配布  
 しています。視覚障がいの方などご希望の方は、  
 下記まで申し込みください。

### 【音訳ボランティアの皆さん】

**朗読ボランティア**  
 さくらの会(大東町)  
 ひばりの会(加茂町)  
 ともしび会(木次町)  
 こだまの会(三刀屋町)  
**音訳ボランティア**  
 こもれび(吉田町)  
 ほほえみ(掛合町)

**【問】** 雲南市社会福祉協議会 ☎0854-45-9888  
 長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042



音訳ボ  
ラン  
ティ  
アも  
募  
集  
中  
!!

●市報うんなん No.147 2017年2月発行  
 発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課  
 〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019  
 ☐ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人 口 39,973人 (-69人)

男 性 19,185人 (-29人)

女 性 20,788人 (-40人)

世帯数 13,892世帯 (-46世帯)

平成29年1月1日現在(先月比)